



パンフレットNo. AN022
2004年6月作成
工 業 用

各種染料用溶解剤

セレナゾール P D N

(S E R E N A S O L P D N)

セレナゾール P D N は多価アルコールを主成分とする染料溶解剤で、カチオン、酸性（含金）、分散、直接、建染、油溶性染料等に幅広く使用できます。またアゾ染料、ラピトーゲン染料の溶解調整時に添加することで溶解性を高め、他の活性剤、溶剤、糊剤等に混合しやすくなります。

性 質 ・ 性 状

外 観	無色透明液体
成 分	多価アルコール系溶剤
p H	中性（1%水溶液）
溶 解 性	任意の水に溶解します。

特 徴

1. 各種染料の溶解性に優れた効果を発揮します。
2. 溶解鍋（カラーパン）中に投入しても、蒸発凝固することが少なく便利です。
3. 酸、アルカリに安定であり、チオグリコール系染料溶解剤のような塩酸酸性における有害物質の発生がありません。
4. 他の活性剤と併用でき、鮮明な色相が得られます。
5. 連続染色用染料溶解剤としても使用できます。

他の溶剤との溶解、相溶性

薬 品	溶 解 性
メタノール	○
エタノール	○
アセトン	○
エチレングリコール	○
ベンゼン	○～△
ターペン	○～△
ベンジルアルコール	○
フェノール	○
流パラ	×

判定： 完溶：○ 一部溶解：△ 不溶：×

使 用 方 法

染料の半量～同量のセリナゾールPDNを加え、よく練ったのち、温湯または熱湯を加えて溶解して下さい。尿素を加えることによりさらに溶解性を高めることもできます。捺染糊に0.5～1%添加することで、糊の流動性、曳糸性を改善し、色調が鮮明になります。

合繊、羊毛の連続染色時にセンカソルトWP、センカソルトWP等の1/5～1/2量を併用すると、染料包合性や溶解性を高めます。

ご 注 意

使用に際しましては充分試験の上ご使用下さい。

入 目

17kg



取扱いおよび保管上の注意事項

- 1) 取扱い中は、直接身体に触れないように保護手袋、保護メガネを着用して下さい。
- 2) もし誤って眼や口に入ったときは、直ちに流水でよく洗い流し医師の手当てを受けて下さい。
- 3) 皮膚に直接触れた場合は、直ちに流水でよく洗い流して下さい。もし発疹その他の異常が生じた場合は速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 4) 取扱い後は手洗い、うがいを充分に行ってください。
- 5) 使用途中の容器は密閉し、異物が入らないようにして下さい。
- 6) 保管に際しては直射日光を避け、冷暗所（5℃～35℃）で保管して下さい。
- 7) 廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

お 願 い

弊社発行の「製品安全データシート（MSDS）」を用意しております。併せてご活用下さい。